

公共調達の適正化について(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づく随意契約に係る情報の公表(物品役務等)

(平成21年1月分)

| 物品役務等の名称及び数量                        | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所                  | 随意契約によることとした会計規程等の根拠規程及び理由(企画競争又は公募)   | 予定価格 | 契約金額      | 落札率 | 再就職の役員の数 | 備考 |
|-------------------------------------|----------|------------------------------------|--|------|-----------|-----|----------|----|
| 化学構造解析ソフトウェア ライセンス契約                | H21.1.8  | (株)菱化システム<br>東京都中央区新川1-28-38       | 本業務は、生態毒性予測システムで公開するために必要なソフトウェアのライセンス契約をするものであるが、(株)菱化システムは本物品の製造者であるDAYLIGHT社の国内総代理店であり、製造者が直接販売を行っていないことから、本業務を遂行できる唯一の相手方であるため、随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第1号)   | -    | 2,425,500 | -   | -        |    |
| 化学構造解析ツールソフトウェア                     | H21.1.8  | (株)菱化システム<br>東京都中央区新川1-28-38       | 本業務は、化学物質の毒性予測を行うための解析ツールソフトウェアの購入であるが、(株)菱化システムは本物品の製造者であるDAYLIGHT社の国内総代理店であり、製造者が直接販売を行っていないことから、本業務を遂行できる唯一の相手方であるため、随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第1号)  | -    | 1,713,600 | -   | -        |    |
| メタン/水分ガスアナライザー                      | H21.1.13 | 三洋貿易(株)<br>東京都千代田区神田錦町2-11         | 本選定業者は、当該機器製造会社(Picarro社)の国内総代理店であり、製造会社からの直接購入は無理なことから、本機器を購入可能な唯一の相手方であるため、随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第1号)   | -    | 5,532,282 | -   | -        |    |
| 引用文献データベースWeb of Science追加更新        | H21.1.19 | Thomson Reuters Inc.               | 本選定業者は、本データベースの製造者であり、日本国内に正規販売代理店を有しないことから、本データベースを購入可能な唯一の相手方であるため、随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第1号)   | -    | 9,321,307 | -   | -        |    |
| キャピティ減衰位相シフト分光法NO2計                 | H21.1.21 | 三友プラントサービス(株)<br>神奈川県相模原市橋本台1-8-21 | 本選定業者は、当該機器製造会社(エアロダイナリサーチ社)の国内総代理店であり、製造会社からの直接購入は無理なことから、本機器を購入可能な唯一の相手方であるため、随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第1号)  | -    | 2,310,000 | -   | -        |    |
| 平成20年度3R施策等の対象物となりうる製品等のポジショニング解析業務 | H21.1.21 | (株)三菱総合研究所<br>東京都千代田区大手町2-3-6      | 本業務は、10月27日に企画書募集を行い、有効な応募者は1者であった。請負業者選定委員会において企画書の内容を審査した結果、(株)三菱総合研究所は、本業務に関する理解度、ポジショニング解析のために行うべきデータ収集項目の提案、過去の類似業務の実績において、優れた内容が提案されている点で高く評価され、契約候補者として相応しいものと判断された。このため、(株)三菱総合研究所を本業務の相手方として選定し、随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第1号) | -    | 5,997,290 | -   | -        |    |

| 物品役務等の名称及び数量                                | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所               | 随意契約によることとした会計規程等の根拠規程及び理由(企画競争又は公募)   | 予定価格 | 契約金額      | 落札率 | 再就職の役員の数 | 備考 |
|---|----------|---------------------------------|--|------|-----------|-----|----------|----|
| 平成20年度独立行政法人国立環境研究所受変電設備更新工事設計・監理業務         | H21.1.22 | 総合設備計画(株)<br>東京都荒川区東日暮里4-22-2   | 本業務は、過去に類似の設計業務等の実績がある5社に対して技術提案書の要請を行い、有効な提案者は1者であった。技術提案書等選定委員会において、技術提案書の内容を審査した結果、(株)総合設備計画は管理・担当技術者の技術力・専任制等申し分なく、また業務の理解度、環境配慮への提案等高く評価され、契約候補者として相応しいものと判断された。このため、(株)総合設備計画を本業務の相手方として選定し、随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第1号)  | -    | 9,975,000 | -   | -        |    |
| 廃棄危険物の収集運搬及び処分業務                            | H21.1.26 | (株)クレハ環境<br>福島県いわき市錦町四反田30      | 国立環境研究所において、建築基準法に定める許可量を超える危険物を貯蔵していることが判明し、緊急に危険物を所外に搬出(廃棄、水環境保全再生研究ステーションへの一時保管を含む)しなければならないことになり、平成21年1月20日の(独)国立環境研究所安全管理委員会にて今後の安全管理体制及び是正措置(案)が承認されたことから、早急に危険物を廃棄・運搬する必要がある。承認された是正計画においては、2月5日までにつくばの研究所構内にある当該危険物の搬出作業を完了し、2月9日につくば市へ是正結果を報告することになっている。<br>以上のような状況であるため、通常の契約手続き(一般競争入札)を行って期限までに排気作業が完了しない恐れがあり、また、平成20年12月に一般競争入札を実施した「平成20年度不用試薬類の収集運搬・処分業務」において落札者となった(株)クレハ環境が同時期に不用試薬類の廃棄処分を実施しているため、履行期間の短縮や経費の節減などが確保できると認められる。<br>以上のことから、緊急を要する場合であり、また競争に付すことが不利と認められるため、(株)クレハ環境と随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第2号及び第3号) | -    | 6,067,320 | -   | -        |    |
| Agilent5973GCMS修理                           | H21.1.27 | 太陽計測(株)<br>東京都大田区山王1-2-6        | 本選定業者は、当該機器製造会社(Agilent Technologies社)の当該地区唯一の代理店であり、製造会社からの直接購入は無理なことから、本ソフトを購入可能な唯一の相手方であるため、随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第1号)   | -    | 1,346,100 | -   | -        |    |
| ハイフローインパクター 1台                              | H21.1.28 | 日本カノマックス(株)<br>東京都新宿区西新宿3-18-20 | 本選定業者は、当該機器製造会社(MSP社)の国内総代理店であり、製造会社からの直接購入は無理なことから、本装置を購入可能な唯一の相手方であるため、随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第1号)   | -    | 1,785,000 | -   | -        |    |
| プレハブ実験室(植物培養室・微生物培養室・環境影響評価実験室等計6室)系特殊空調機点検 | H21.1.30 | 小糸工業(株)<br>神奈川県横浜市戸塚区前田町100     | 本業務は、遺伝子組み換え実験設備の特殊空調機の点検等を行うものであるが、本選定業者は、本設備の設計・施工を行った者であり、本設備の高度かつ特殊な性質から、本業務が可能な唯一の相手方であるため、随意契約を行うものである。<br>(会計規程第36条第1項第1号)  | -    | 2,385,600 | -   | -        |    |

| 物品役務等の名称及び数量                        | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号<br>又は名称及び住所        | 随意契約によることとした会計規程等の<br>根拠規程及び理由(企画競争又は公募)      | 予定価格 | 契約金額      | 落札率 | 再就職の<br>役員の数 | 備考 |
|-------------------------------------|----------|------------------------------|---|------|-----------|-----|--------------|----|
| 平成20年度自動車排出ガスに起因する環境ナノ粒子の生体影響調査委託業務 | H21.1.5  | 横浜国立大学<br>神奈川県横浜市保土谷区常盤台79-1 | 本事業は、環境省からの委託事業であり、再委託先の研究課題及び研究機関が決定されているため。 | -    | 1,000,000 | -   | -            |    |

※公表対象契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価または予定調達総額を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約金額欄に単価を記載した場合には予定調達総額を記載する。